

神戸市職員労働組合との交渉議事録

1. 日 時：令和3年12月6日（火）17時30分～17時40分
2. 場 所：給与課会議室（1号館13階）
3. 出席者：
（市）組織制度課担当係長、給与課担当係長
（組合）市職書記長、他1名
4. 議 題：新型コロナウイルス対応における保健師の遅出勤務の導入及び夜間勤務の実施に向けた提案に対する申し入れ及び回答について
5. 発言内容
（組合） 11月に提案のあった新型コロナ対応における保健師の遅出勤務の導入及び、夜間勤務の実施について11月29日にいくつか申し入れをし、了承をしていますが、改めて職場意見について申し入れます。
①提案の趣旨で「現場の保健師からの意見も踏まえ」とありましたが、職場ではそんな事を言っていないという声がかかれています。具体的にどのように意見を集約され、どのような声がかかっていたのでしょうか。
②職場からは、夜間勤務明けの日中に職場が手薄になる事や、コロナ拡大期は時間外勤務が異常に増えるため、明けや業務終了から夜間勤務に入る間に本当に職場を抜けられるのかという不安の声がかかっています。不安の声を解消できるようにしていただきたい。
③本庁集約時の夜勤体制が2名で、全市の電話に対応できるか不安だという意見があります。また、係長と担当で判断できないようなケースとなった場合のフォロー体制を求める声があります。
④小康期でも業務に追われている状況で、人が足りていない中での提案であり、現場にもっと人の配置と通常業務も含めて業務量を減らす方を考えていただきたい。
⑤忙しい中で配置をされた職員は経験が浅い中で過度な負担を強いられています。若手を丁寧に育てていける環境づくりを検討していただきたい。
⑥業務はコロナ対応だけでなく、通常業務もある。そのあたりも考慮してシフトを組んでいただきたい。
⑦夜間業務対応分の引き継ぎ方法についてはどうなっているのか。
⑧今回の提案について、再任用職員は含まれるのか。
⑨夜間勤務について、家庭の状況等もあるが本人の体調や精神的な負担なども状況に応じて対応していただきたい。
⑩実際に導入して、課題等があれば改めて協議をしていただきたい。
（市） 配布資料（別紙）のとおり回答
今回の提案に先立ちまして、本年5月から7月にかけて、コロナ対応にあたる

保健師に健康状況調査としてアンケートを実施しております。アンケートの回答において、「時間外勤務が長時間に及んでいることから、交代制勤務を導入してほしい」「夜間の緊急対応として自宅に携帯電話を持って帰る必要があり、時間外の電話対応を負担に感じている」という声が複数あげられていたため、その改善策を検討した結果、今回の提案に至ったという経緯がございます。

遅出勤務・夜間勤務の実施に関しまして、運用していく中で課題が生じた場合には、その都度見直しを検討しつつ、必要に応じて改めて協議をさせていただきます。また、保健師の負担軽減につきましては、様々な工夫を図りながら、引き続き取り組んでいきたいと考えております。

(組合) 提案理由の「現場の保健師からの意見も踏まえ」、という根拠がアンケートによるものということについてはわかりましたが、実際に現場の職員は、なぜこのような提案になったのかという思いが強いです。そのあたりについて導入する健康局の責任で丁寧に職員へ説明していただきたい。また先ほども申し上げましたが、もともと人が足りていない状況があります。職員は本当にぎりぎりの状況で踏ん張っていますが、市長が常々言われている「やめる勇気」、時代にあわなくなった業務について見直し、業務量を減らす努力をしていただきたい。そしてどうしてもマンパワーが必要な所には、大幅な増員をしていただくようお願いします。